

住民説明会における意見について

1 新白岡駅周辺地域

- (1) 日 時 令和6年7月28日(日) 午前10時～11時30分
 (2) 場 所 白岡市役所 会議室101～103
 (3) 参加者 22名
 (4) 意見等

意見等
○地域別懇談会での質問・意見に関する内容は、94、95 ページに集約されているということでしょうか。
○93 ページの地域の課題で、未整備の公園整備が必要と書かれているが、具体的にどこか。つつじ公園は完成後ずいぶん経過するが、当初トイレをつくる計画があったがどうなっているかも含めてお聞きしたい。
○前回、他の方から、他市から人が来るような目玉施設をつくるべきとの意見があったが、どうなったか。また、コンパクト等の内容になっており、人を増やす方向の方針になっていない。 お金をかけずに子育て世代を呼べる施策もあると思うが、そういう施策を入れられていないのが残念と思う。
○住んで15年経つが、白岡駅前が夜暗くなるのが早い。もう少しお店や皆さんが集まれる場所があるとよい。そのような説明もあったが、具体的にどのようなイメージか。
○医療・介護の施設整備の内容はこの計画に盛り込まれないのか。
○生産人口とされる若い人の人口が減るとまちがさびれてしまう。日本全国で人口減少傾向となっているが、若い世代の流入を施策としてやっている自治体もある。このような施策についてどのような考えを持っているか。
○医療については別の計画で対応するという話であった。人口減少のような大きな課題に対しては、いろいろな部署で連携して前向きに計画していく必要があると思う。市として横の連携のあるチームで検討されていくような考えはあるか。
○51 ページ及び52 ページの災害に関連して、道路の側溝が降雨時に溢れないようにしてもらいたい。市内の側溝をもっと深く掘って流れるようにすると住民を守れると思うが、いかがか。
○商業施設について、積極的に需要を高めていく必要があるのではないか。実際に話が進んでいる案件はあるのか。
○車いすで生活しているが、出歩くのが大変である。少々の凸凹でも通行しにくく、もう少し道がきれいになるとよい。商業施設への交通の利便性がよくなるとよい。

○商業施設はできてはつぶれを繰り返しているが、原因をつかんでいるのか。

○コンパクトという言葉が出てくるが、新白岡駅周辺でいろいろやるように書いており、他の場所ではやらないということか。

○新白岡に商業施設が定着しない理由は人が少ないからだと思う。人を増やしていかないといけないと思うのに、コンパクトという人を減らすような真逆の方向のような印象を持っている。なぜ人を増やす内容を盛り込んでいけなかったのか。

○コンパクトは人口がシュリンクしていくイメージがある。一方で商業施設は人口を増やさないと呼び込めない、つまり商業施設が立地するには人口を増やす必要があると思う。コンパクトという聞こえの良い言葉で表現しているが、その言葉が実際に必要なことと乖離してしまっているように思う。

○特殊出生率が東京で1を切ったように、人口減少は全国的な問題である。身近に公共施設の統廃合といった話も見聞きするようになった。このままいくと白岡市が白岡市ではなくなっていくのではないかと、真剣に覚悟を持って考えないといけないと認識している。

2 東北道東側地域

- (1) 日 時 令和6年7月28日(日) 午後2時～3時
- (2) 場 所 白岡市役所 会議室101～103
- (3) 参加者 18名
- (4) 意見等

意見等
○104 ページの隼人堀川の改修はいつになるのか。また、白岡宮代線の延伸の予定について知りたい。白岡宮代線は、図に示された線のように概ね直線となるのか。まだ全く白紙の状態ということか。道路の線形に建物が半分掛かっている。12、13 年前に会議で当時の課長に「河川改修で家を引いて、また道路整備に掛かかから家を建て直すのでは困る」と言った。12、13 年経って何も進んでいないのはおかしい。測量にも何度も来ている。これから検討するのはあり得ない。うちはどうすればいいのか本当に困っている。方向性は決まっているのではないか。
○進捗の管理はどのように行うのか。どこの部署が管理していくのか。他の部署に振ってしまうのか。管理するのが街づくり課なのか。特に問題視しているのは、白岡宮代線が進んでいないことである。短期・中期・長期と示した事業について、進捗状況を毎年出すことはできるのか。
○計画素案について、パブリックコメントで市民の意見を募集する予定はあるか。
○白岡宮代線は東武動物公園までつながるのを楽しみに期待している人が多いと思うが、プールの所で止まってしまうと残念に思う。
○20 年ごとに見直す計画であると最初に説明があるとよいと感じた。
○いつどんなタイミングで始まるのか計画的なことが書かれていない。それぞれの取組の時期や進捗状況の見える化がされていくとよいと思った。
○104 ページの道路・交通について、3月までけんちゃんバスが動いていたが、公共交通の充実を図ると書いているが矛盾している。市役所で補助金を出す等で継続できなかったのか。
○これだけの計画があると相当の予算がかかる。税収に見合った計画になっているのか。税金が上がるかどうかも教えてもらいたい。
○隼人堀川の改修について、往還橋の改修に備えて仮橋をつくるために測量が行われたが、反対地権者がいて止まった。しかし、進むことになって再び測量を行うこととなったが、今度は建物の建設が進んでしまった。なぜ建築させるのか。立派なマスタープランがあっても絵にかいた餅になってしまうこともあるように思う。
○106 ページの方針図について、ピンク色の丸いゾーンが2箇所あり、沿道サービスの誘導とあるが、どのような方向性で誘導しようとしているのか。市から自発的に動いているのか。

3 篠津・西地域

- (1) 日時 令和6年8月3日(土) 午前10時～11時50分
- (2) 場所 白岡市役所 会議室101～103
- (3) 参加者 26名
- (4) 意見等

意見等
○先日の懇談会で話した騒音の件については文言を追加したとの説明があったが、45 ページに「新たな開発に伴う交通量が～」と交通量の内容が書かれているが、「騒音」の文字が入っていないのはなぜか。「騒音」の文言を入れるべきと考える。
○災害時に集まれる場所やお祭りができる場所等となる公園を整備してもらいたい。文章が概念的でよくわからないので、具体例として公園を入れてもらいたい。
○112 ページの「特定生産緑地制度」とは何か。
○自然環境・景観について、「保存樹林、保存樹木等の維持・保全」とは何をしようとするものか。問題と思うのは、公園で、枯れた枝が落ちてきたり、フェンスが根に押し上げられて倒されたり、草が生い茂っているのがそのままになっていることである。
○77 ページのまちづくり方針図中の緑の斜線部の所には現在物流施設が立地しているが、「次世代型の農業・産業系土地利用の推進」となっている。これはどのような方針か。
○白岡中学校北側の土地利用協議会では物流業務施設等が考えられるとの説明があり、物流を前提としているように認識している。また、41 ページ及び75 ページには「周辺環境に配慮しつつ～」との文言があるが、騒音が国の環境基準を超えている所に物流施設を立地させることが可能なのか。調和とはどのようにするのか。既にある交通騒音をこれ以上増やすなというのが私の意見である。物流施設が立地すれば交通騒音は今以上に上がると思う。環境アセスメントを実施しなくてよいのか。
○市街化調整区域ということもあり、過疎化が進んでいると思われる。市としてどう考えているか教えてほしい。
○物流倉庫の建設計画について業者(設計士)が家に説明に来た。説明会はしないと言う。トマトを栽培する会社の事業だと思っていたが、物流施設と聞いて驚いた。サラダボウルが転売したという噂もある。どういうことか。家の近くに物流施設があり、工事により白い粉が舞って窓から入ってきたり、洗濯物を干せない等の状況になっている。今後杭打ちで振動がひどくなるのではないかと思う。
○サラダボウルの事業が市の広報に出ていた。公民連携の具体例として都市計画マスタープランに載せるとよいのではないか。
○物流施設の敷地の排水はどう処理するのか。
○白岡中央病院の救急対応体制の充実、MRI の対応ができるように、病院長に申し入れてほしい。脳梗塞等の急病に対応できるようにしてほしい。

4 白岡駅周辺地域

- (1) 日時 令和6年8月3日(土) 午後2時～4時
- (2) 場所 白岡市役所 会議室101～103
- (3) 参加者 34名
- (4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見概要	対応	
	反映部分	内容
○35 ページに書かれている、駅周辺において生活に必要な「都市機能の集積」「既存ストックの有効活用」とは、具体的にはどのようなことか。	用語の解説 ※今後追加予定	「都市機能」「既存ストック」など、わかりづらい用語については、今後追加を予定している用語の解説に記載します。
○119 ページから「市民の参画と協働」について書かれているが、今後われわれ市民はどうすればよいか。新白岡ではエリアマネジメントが行われているが、白岡駅周辺はどうするのか。	第7章 3. (2) 1) 【P. 120】	「今後、他の地域においても、市民等の機運に応じて、エリアマネジメントの手法などにより、地域課題の解決に努めます。」といった文言を記載します。

イ その他の意見等

意見等
○都市計画道路白岡久喜線について、いつ頃計画され、整備を予定しているか。また、計画線に土地・建物がかかる地権者への対応はどのようなになるか。
○白岡駅西口の駅前広場の整備状況は、今どのような状況か。
○様々な事業について、優先順位は決まっているのか。
○整備の進捗にあわせて、字名の変更は考えているか。新白岡のように○丁目とかになると分かりやすいと思う。
○白岡駅前からさいたま栗橋線まで伸びる白岡駅西口線は、あと10年かかるのか。計画から50年以上経過していて、できていないのはおかしい。

<p>○87 ページの方針図にある「医療施設の立地促進」エリアについては、地権者に相談もなく位置付けられ、束縛されたようで不快である。説明はあったかもしれないが、それまで何の話も無く、唐突に位置づけられたのが納得できない。束縛されると土地利用ができない。買い上げになるのか。</p>
<p>○白岡中学校付近の開発の南側の整備状況を教えてほしい。また、北側はどのような計画か。</p>
<p>○区画整理をやると空き地がでてくると思うが、防災公園（非常時に使える場所、マンホールトイレ等の整備）にしてもらいたい。</p>
<p>○道路の接続については、隣接する市町とうまくいくのか。白岡で広く道路整備をしても接続先の市町が整備されないと意味がなくなるため、連絡調整を行ってほしい。</p>
<p>○駅前広場の整備に際しては、高低差がなく水平で歩きやすくしてほしい。</p>
<p>○様々な事業を計画しているが、費用が相当かかると思われる。どうせ駅前広場を整備するならオシャレに作ってほしい。クラウドファンディング等、いろんな手法でお金を集めて早期完成を期待している。</p>
<p>○白岡駅西口駅前広場の整備の際は、駅前広場から直接、面した建物への出入りができない構造にしてほしい。</p>
<p>○83 ページ及び 84 ページに書かれている駅前広場の整備は、東口・西口どちらのことか。</p>
<p>○店舗等の出店促進をどのように行うのか。</p>
<p>○85 ページに「将来の交通量等を勘案し、道路ネットワークや長期未整備都市計画道路の見直しを検討～」とあるが、人口減少社会の中、やめることを含んでいるのか。</p>

5 大山地域

(1) 日 時 令和6年8月4日（日）午前10時～11時55分

(2) 場 所 大山農村センター

(3) 参加者 27名

(4) 意見等

ア 計画案に反映した意見

意見概要	対応	
	反映部分	内容
○66 ページ以降にある空き家対策や定住促進などの取組が実現化方策に出ていないが、どういうことなのか。	第7章 2. 【P. 111】	空き家対策や定住促進などの取組は、都市計画に関する内容ではないため、具体的な方策については記載しませんが、「都市計画以外の施策については、総合振興計画をはじめ、各分野の関連計画等と連携を図りながら、実現に向けて推進していきます。」といった文言を記載します。
○66 ページのまちづくり方針（1）土地利用について、1つ目が空き家対策とはいかがなものかと思うので再考すべきである。	第6章 2. 2-3 【P. 65】	記載順を再考し、「柴山沼周辺～」を1つ目に変更します。
○66 ページの白岡西部産業団地北側地区については、「土地区画整理事業等による産業系の土地利用を促進～」とあるが、実現化方策では10年スパンの中期に位置づけられている。現地では土地所有者の動きが既にあるのだが、実現は10年後ということか。もっと時間的に早くできるのではないか。 ○114 ページの「交流拠点となる都市公園」について「～公民連携による公園づくりを検討します」との文章がある。115 ページの整備プログラムでは「中期」となっているが、10年間検討するということではないか。	第7章 2. 【P. 113、115、 116、117】	整備プログラムで表の下に短期（5年）、中期（10年）、長期（20年）について、「おおむね○年」といった記載に修正します。

イ その他の意見等

意見等
○67 ページに「将来的に農業集落排水整備区域を公共下水道区域へ編入～」とあるが、どのような効果があるのか。
○大山地区の人口は毎年減っており、大山小学校が廃校になる。都市計画マスタープランに様々な方針を挙げているが、どのように行うのか、どれを優先的に考えているのか、人口減少に対して何を活性化しようとするのか、豊かな生活ができるようにするのか。一人当たりの収入を上げるには外に出ていくしかない。残るのは高齢者ばかりである。どういうふう人口減少を抑えようとしているのか。
○根本的に、大山地区の人口減少の要因をきちんと分析していないのではないか。なぜ若い人がこの地域から離れているのか把握していない。交通手段がなく、飛び地のような状況で、蓮田方面に人が流れていく。蓮田市に合併した方がよかったと思う。人口減少の要因について地域住民にアンケートをとったのか。
○大山に住む魅力を高める施策を入れるべきである。なぜ子息が戻ってこないのか。大きな物流施設が建って景観が悪くなった。富士山、那須連山、つくば山等も眺めることができる地域であるのに、自然を大事にしたいようには思えない。再考すべきではないか。
○心地よい言葉で説明されたが、平成13年の計画と変わった所があまりないように思う。前計画の進捗はどうだったのか。樋ノロバイパスは40年前から話があった。進行管理をどの程度やっているのか。マスタープランをつくって万歳という印象を受ける。
○環境センターの「長寿命化対策」とあるが、そもそも迷惑施設なので他に移してもらいたい。しかし、それはできないと思うので、スポーツ施設を併設、温浴施設をつくる等の内容をマスタープランに記載してもらいたい。ダイオキシンは大山が一番高い。地域住民へのサービスとして還元すべきと思う。地域住民へのサービス施設をつくる等の書き方はできるのではないか。
○116 ページのごみ処理施設は環境センターのことと認識するが、これは篠津地域の方が代表なので、篠津の方も入っているような表現の方がよいと思う。
○樋ノロバイパスについては以前の説明会の後全く進んでいない。交通渋滞がひどいので早期に整備を進めるよう県に働きかけてもらいたい。大型車両が生活道路に入ってくるので、早期にバイパス整備をお願いしたい。
○柴山沼周辺を交流拠点として、どこまで整備をするつもりか。周辺には梨畑もある。方針があるのか確認したい。
○まちづくりの方針に挙げられた内容をどういう形で進めていくのか。いっぺんに全てできるとは思わないが、何を優先するとか、いつ頃までに終わるのかの説明をお願いしたい。いつ頃までにというのがない出てくる課題をどう片づけていくのかが見えない。
○交流ゾーンは柴山沼の1箇所のみで、一番の活性化を期待する場所である。市街化調整区域で、先ほど説明のあった特区等の手法があると思うが、そのように踏み込んでいく考えはあるのか。検討しますでは弱い。法律を超えるような展開を望む。
○予算との連動はどうなっているか。都市計画マスタープランに載っている施策を優先的に予算化するような庁内の取り決めはあるのか。

○61 ページの白岡西部産業団地地区について、市街化区域に編入して都市計画税を徴収すればよいのではないか。

○柴山沼で実施しているイルミネーション事業の拡大について、送電されるようお願いしてもらい、今年度のイルミネーションから充実してもらいたい。

○114 ページの「交流拠点となる都市公園」について「～公民連携による公園づくりを検討します」との文章がある。115 ページの整備プログラムでは「中期」となっているが、10年間検討するという事ではないか。